

緑の募金法制定30周年

緑の募金法制定30周年を迎えて

1950年に始まった「緑の羽根募金」は、国民の皆様の善意によって支えられ、長年にわたり森林整備や緑化活動の礎となってきました。その精神を受け継ぎ、1995年に「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」（通称：緑の募金法）が制定され、今年で30周年を迎えました。国土緑化推進機構と各都道府県緑化推進委員会が主体となり、国民の皆様の理解と協力のもと、「寄附」という形を通して、国内外で行われる植樹や間伐等の森林整備、緑化を行うボランティア活動、森林を活用した子どもたちへの森林環境教育等を支援し、森林や緑を守り育てる活動が幅広く展開されてきました。

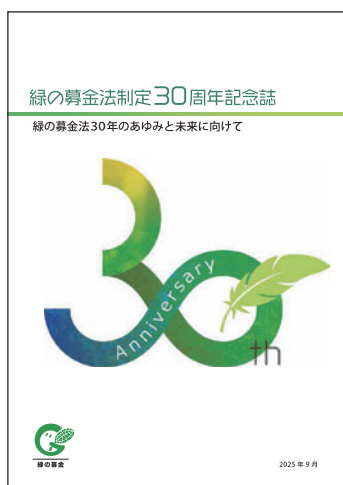
緑の募金法制定30周年記念誌

この節目の年を記念し、これまでの30年間の歩みを振り返るとともに、募金事業や緑化運動の成果を広く紹介する「緑の募金法制定30周年記念誌」が発刊されました。

記念誌では、緑の募金法制定の経緯やその趣旨、各地での取組事例、成果の紹介、そして未来への展望がまとめられています。スマートフォン対応版や電子書籍版も公開されており、より多くの方々にご覧いただけるよう工夫されています。

記念誌は下記ウェブサイトからご覧いただけます。

<https://www.green.or.jp/bokin/30th-anniversary>



30周年記念誌表紙

「無限」を意味する記号「∞」infinity（インフィニティ）を「30」と絡め、緑化活動は長い年月が必要になることや緑化活動の無限の可能性をイメージしデザイン

記念誌で紹介された取組事例

（公社）広島県みどり推進機構では、「緑の募金」を活用し、平成10年より「みどりづくり活動支援事業」を実施しています。これまでに行った支援活動は、県内全域で1,000件を超え、里山の保全、学校や公園の緑化、竹林の整備、苗木の植樹、自然観察会や環境学習など多岐にわたります。



子どもたちの参加による林内整備

地域の取組

<https://www.green.or.jp/bokin/first/know/approach>

ふるさとの森づくり支援サイトの開設

また、30周年記念誌の発刊に合わせて、国土緑化推進機構の「緑の募金サイト」から各都道府県緑化推進委員会の募金のページに容易にアクセスできるポータルサイト「ふるさとの森づくり支援サイト」が新たに開設されました。地域に根ざした緑化活動への幅広い支援につながる情報を集約していくこととしています。

ふるさと森づくり支援サイト

<https://www.green.or.jp/bokin/furusato-green/>



これからの緑の募金

30年の節目を迎えた今、私たちは次の世代に豊かな緑を引き継ぐ責任があります。この募金は、国内だけでなく、海外の森林再生、人材育成にも活用されています。また、森林の保全にとどまらず、災害復旧支援や環境教育など、持続可能な社会づくりにも貢献しています。皆様の温かいご支援を、これからもよろしくお願いいたします。



平成7(1995)年
緑の募金ポスター



令和7(2025)年
緑の募金ポスター

